

社会資本整備総合交付金チェックシート

(下 水 道 事 業)

計画の名称: きれいな高梁川や瀬戸内海を守る下水道

事業主体名: 岡山県、倉敷市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①個別処理との経済比較に関する上位計画等との適合	
1) 都道府県構想(クリーンライフ100構想)に適合している。	○
2) これまで行ってきた、「下水道事業の整備効果向上を図るための事業の再点検(4つの点検)」の実施結果を反映している。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	○
2) 下水道整備の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と下水道事業認可区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	—
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	—
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 計画および実施に関し、住民等に対する事前説明が行われている。	○
3) 計画および実施に関し、住民等との間で合意が形成されている。	○

(○は適、×は不適、—は該当なし)